

高度な英語能力と国際感覚を身に付けられるプログラムが充実

国際化が進む現代社会では、あらゆる分野で「国際性」が求められます。海事科学部では、将来、世界を舞台に活躍する人材を育てるため、豊富な国際プログラムを用意しています。



● 海外派遣研修

3・4年生を対象とした海外研修。平成29年度は、豪州タスマニア州のタスマニア大学(University of TASMANIA)に夏季休業中の2週間にわたって、英語による専門教育の特別プログラムの受講および異文化交流を実施しました。派遣者は、海外研修、国際交流に興味を持つ学生の中から学業成績とコミュニケーション能力を基に選考され、派遣経費は学部から支援されます。



● 国際海事大学連合(IAMU)学生プログラム

International Association of Maritime Universities (IAMU) は日本財団の支援のもと平成11年11月に創設された世界の海事系大学のネットワーク機構。本学は幹事校の一つとしてIAMUの活動に参加。毎年1回、世界名国の海事大学で開催される学生会議(IAMU Students Program)に本学部の学生を数人派遣しています。

● E-Café (English Café)

英会話をする機会が欲しい、あるいは留学生と交流がしたいという学生がランチをしながら留学生と英語でのコミュニケーションを楽しみます。身近な話題から国際的な内容までトピックは多彩。週に1回開催し、予約は不要。お菓子やお弁当を持ち寄りながら、気軽に参加することが可能です。



● 海事科学国際シンポジウム

海事研究に力を注いでいる研究者を世界各国から招へいし、最先端の研究成果を紹介するシンポジウム。平成30年度は、クロアチア、オーストラリア、タイの研究者と本学の教員が、船舶エンジン、海洋環境、航空市場における物流、ロボットの生活への影響など、多岐にわたるテーマで講演しました。また、海外の若手研究者と本学の学生によるポスターセッションを実施し、研究者や学生の相互交流を促進する機会となりました。

● 最先端の語学法による充実した英語カリキュラム

英語能力を1年半で最も上達するように開発した「コミュニケーション英語A・B・C・D」と「ライティング英語A・B・C・D」という1・2年生対象の必修科目があります。

「コミュニケーション英語A・B・C・D」では、学生の参加を促し、ディスカッション、プレゼンテーション等に対するスキルを高めます。また、聴解力・発音のスキルアップのため、English Centralというプログラムを利用し、興味のあるトピックや自分のレベルにあった動画を選び、単語・発音・文法等のチェックを受けながら勉強します。

「ライティング英語A・B・C・D」では、自分の意見や考えを表現できるよう、簡単な英文から研究論文までのライティングスキルを学びます。

また、無理なくたくさんの本を読んで自然に単語や文法を身につける「多読プログラム」という学修法を可能とするため、海事科学部の図書館では、3,000冊以上のリーディング教材を用意しています。



● TOEIC®講習会

TOEIC®スコアは、日本国内で実用英語能力の判定基準として広く利用されており、海事科学研究科でも平成21年度から博士課程前期課程の入学試験に導入しています。そこで平成20年度より、夏季集中講座として「TOEIC®講習会」を開催。また、民間の語学学校と連携した「英語サテライト教室」も実施しています。